

5月23日（火）・25日（木）

6年生が社会科学習で大津市役所の方々に学びました

社会科の学習で6年生が大ホールに集まり、大津市役所の方々からお話を聞きながら学びました。

23日は、「租税教室」として、市民財政課の方々に来ていただきました。私たちの生活の中で、税金がどのように使われているか、どのように役立っているかをお話いただきました。もし、税金の制度がなかったら、家庭から出るごみが処理されなかったり、近所の公園が管理されなかったり、救急車に来てもらうのにお金がかかったりすることを聞いて子どもたちはびっくり。自分たちの生活が税金で守られ、支えられていることがよくわかりました。

25日は、大津市政について、自治協働課の方々に話をうかがいました。大津市や市民の暮らしが、今もこれからも豊かであるために取り組まれている35の施策の内容や、市役所と各地域の自治体が主体的に協働して進めている数々の活動について教えていただきました。お祭り等の地域行事や環境整備などの写真を見ながら、「家族で地域のお祭りに毎年参加しているよ。」「わたしの近所でも、緑のベストを着ている人が掃除をしてくれているな。」などと、会場のあちこちでつぶやきが聞こえました。

対面でお話いただいたので、市役所のみなさんのお仕事ぶりとともに、よりよい市をみんなで作ることをめざして力を尽くしておられる熱い思いがよく伝わりました。貴重な学びとなりました。

